

## 2024年度 薬理学関連教科担当教員会議 議事録

日時：2024年8月29日（木）14:00～17:00

（情報交換会 17:30～19:30）

会議形式：現地開催

場所：京都産業会館ホール

議長：檜井 栄一（岐阜薬科大学薬学部）

出席者：別途記載

配布資料：

【資料1】2024年度 薬理学関連教科担当教員会議名簿

【資料2】教員会議役員 2022-2026

【資料3】薬理学関連教科担当教員会議会則

【資料4】第109回薬剤師国家試験問題検討委員会薬理部会の報告

【資料5】日本薬学会薬理系薬学部会の活動について

【資料6】生体機能と創薬シンポジウム2025開催概要

【資料7】2025年度 薬理学関連教科担当教員会議 次第（案）

【資料8】教育講演「データサイエンス・DXを活用した臨床業務・研究・教育の実践  
および地域医療への貢献」

【資料9】特別講演「医療リアルワールドデータを用いた研究と社会への還元」

### 14:00 開会

#### 委員長挨拶

本年度委員長 檜井栄一（岐阜薬科大学薬学部）より、本会議開催の挨拶を行なった。

#### 新委員紹介（資料1）

本年度の委員名簿を提示し、新委員9名（うち会議出席者2名）が登壇して自己紹介を行なった。

#### 次年度役員の選出（資料2）

次年度の役員構成について、[資料2]が提案され、以下の通り承認された。

令和6年度（2025年度）委員

委員長 堀江 俊治 城西国際大学

副委員長（国公立） 中村 浩之 千葉大学

副委員長（私立） 加藤伸一 京都薬科大学

参与（国公立） 佐々木 拓哉 東北大学

参与（私立東日本） 前田 武彦 新潟薬科大学

参与（私立西日本） 天ヶ瀬 紀久子 立命館大学

事務局 中原 努 北里大学

事務局補佐 松尾 由理 北陸大学

（委員長の連絡先：堀江 俊治 城西国際大学 薬理学研究室 shorie@jiu.ac.jp）

### **薬理学関連教科担当教員会議会則（資料3）の確認**

会則が確認された。

**14:15**

### **第 109 回薬剤師国家試験問題検討会報告（資料4）**

**問題検討委員会薬理部会 委員長 田村 和広 先生（東京薬科大学薬学部）**

田村先生より、[資料 4] に沿って説明・報告があり、質疑応答を行なった。

**14:40**

### **日本薬学会薬理系薬学部会の活動について（資料5）**

**日本薬学会薬理系薬学部会 部会長 上原 孝 先生（岡山大学薬学部）**

上原先生より、[資料 5] に沿って活動報告があった。

### **次年度の生体機能と創薬シンポジウムについて（資料6）**

**2025 年度実行委員長 丹野 孝一 先生（東北医科薬科大学）**

丹野先生より、次年度の生体機能と創薬シンポジウムについて、2025 年 8 月 28 日～29 日に東北医科薬科大学小松島キャンパスにて開催される旨の紹介があった。

### **次年度の薬理学関連教科担当教員会議について（資料7）**

**2025 年度委員長 堀江 俊治 先生（城西国際大学）**

堀江先生より、次年度の薬理学関連教科担当教員会議について、2025 年 8 月 28 日開催（「生体機能と創薬シンポジウム 2025」と合同）の旨案内があった。

**15:10**

教育講演「データサイエンス・DXを活用した臨床業務・研究・教育の実践および地域医療への貢献」(資料8) 岡山大学病院薬剤部教授 座間味 義人 先生  
座間味先生が45分の講演を行なったのちに、10分間の意見交換を行なった。

16:05

特別講演(サイエンスセッション)「医療リアルワールドデータを用いた研究と社会への還元」(資料9) 京都薬科大学薬学部教授 村木 優一 先生  
村木先生が45分の講演を行い、その後10分間の質疑応答を行なった。

17:00

閉会

情報交換会

からすま京都ホテル 17:30~19:30

以上

2024年8月30日作成